

学校だより しおやき

特別号

☆6月学校評価アンケート結果

学校教育目標

未来を拓く力の育成

体を鍛え、書を読み、心を耕す

令和3年9月10日 発行

市川市立塩焼小学校 校長 杉本雅彦

6月学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。結果をご報告いたします。今回は昨年度12月の結果、市川市内小学校の結果と比較し、考察しました。(肯定的な意見の割合)

	学校評価(保護者)比較表	校内		市内			
		R2		R3	R2		R3
		12月		6月	12月		6月
確かな学力	お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	90	↘	87	89	↘	88
	お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。	64	↗	65	65	↔	65
	お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	71	↗	78	73	↗	77
	豊かな読書活動は、本校の特色ある教育の1つですが、お子さんは読書好きになってきていますか。	61	↗	71	/	/	/
豊かな心	お子さんは、友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつをしている。	77	↘	74	74	↗	76
	お子さんは、自分の役割に責任を持って取り組んでいる。	87	↗	89	87	↔	87
	お子さんは、誰とでも優しく関わっている。	96	↔	96	93	↔	93
	本校は、自然や人とのふれあいを大切にした体験学習(校外学習、宿泊学習、地域学習など)の充実に取り組んでいますが、お子さんの豊かな心の育成のための良い機会となっていると思いますか。	/	/	88	/	/	/
	本校は、豊かな心を育てるため幼稚園や異学年の交流(全校歩き遠足や新体力テストの2学年共同実施、ペア給食などを中心として)に取り組んでいますが、お子さんの心の成長や楽しい学校生活につながっていると思いますか。	/	/	95	/	/	/
健やかな体	お子さんは、すすんで(外で遊ぶなど)体を動かしている。	76	↗	82	75	↗	77
	お子さんは、自らの安全(交通事故・けがなど)に気をつけて生活している。	93	↔	93	90	↘	89
	お子さんは、規則正しい生活習慣(睡眠・食習慣など)が身についている。	84	↗	88	83	↗	85
信頼される学校	学校は、目指す子どもの姿や学校経営方針について、保護者に理解されるよう努めている。	91	↘	90	88	↘	87
	学校は保護者や地域の方々とともに、子どもを育てる取組を進めている。	91	↘	90	88	↘	87
	学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。	90	↘	88	88	↘	87

	学校は、特色ある取組や教育を進めている。	85	↘	84	77	↘	75
	学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。	84	↘	79	83	↘	79
	学校は、メールの配信によって、緊急時の情報や不審者に関する情報などを適切に提供している。	98					
	妙典中ブロックでは、幼・小・中学校がよく連携している。			66			
その他	お子さんは、毎日学校に行くことを楽しみにしていますか。	91	↘	87			
	お子さんは、自分で考え、決めたことは、家庭でも最後まで粘り強く取組んでいますか。	91	↘	73			
	学校での学習面や生活面での状況を、子どもの話やノート、作品等を見て、良いところを褒め、励ますような言葉かけをしていますか。	90	↗	95			
	日頃からお子さんの話をよく聞き、進んでコミュニケーションをとるようにしていますか。	85	↗	97			
	お子さんに、あいさつ、言葉遣い、公共のマナー、防犯等について具体的に教えたり、話し合いを持ったりしていますか。	84	↗	97			
	早寝・早起き・朝ご飯など、お子さんの生活習慣づくりに取り組んでいますか。	98	↘	93			
	学校だより、授業参観、懇談会などを通じて、教育活動の内容や子どもたちの様子を理解していますか。			92			
	PTA 活動に積極的に参加していますか。			45			
	本校のホームページを閲覧したことがありますか。(メール連絡時以外にも見ていると答えたご家庭)			46			
	あなた(保護者)は、お子さんに、パソコン、タブレット、スマートフォンなど、個人で使えるものを持たせている。			38			
あなた(保護者)は、お子さんに、インターネットの使用に関するモラルを説明したり、使用方法についてきちんと話し合い、使用の約束を守らせたりしている。			83				

[確かな学力]

昨年度より読書好きの児童が増え、うれしく思います。今年度は新型コロナウイルスの感染予防対策により、休み時間を分散する時間割の特別編成を行い、毎日、時間割の中にまなびタイムと読書タイムを設定しました。教室で静かに読書をする姿がよく見られるようになりました。また、家読(うちどく)の取り組みも始め、読書への関心が高まってきた成果が表れています。ご家庭の協力もあり、家庭学習の習慣も身につけてきています。市全体においても同じ状況ですが、コロナ禍で行事の削減やグループ学習、児童の交流の制約があり、興味をもって取り組むことについては、他の項目に比べ低いです。興味を持って授業に取り組めるよう、タブレットの効果的な活用等、授業内容の工夫・改善に取り組んでまいります。

【豊かな心】

全体的に肯定的な評価が高い水準にあるととらえております。挨拶については、前年比マイナス3%となっておりますが、毎朝校門や昇降口で子供たちを見守る学校ボランティアの方や担任以外の職員へ元気な声で進んで挨拶する子どもたくさんいます。今年度も代表委員会による「あいさつ運動」を実施し、自分から気持ちの良い挨拶ができるように呼びかけています。新型コロナウイルス感染予防のため、いろいろ制約はありますが、交流活動を取り入れ、子ども達一人一人の心の成長を学校全体で支えてまいります。



【健やかな体】

「進んで体を動かしている」の項目が前年比プラス6%となりました。昨年度は3月～5月の休校措置や感染予防のため子ども達の運動する時間や外で遊ぶ機会が奪われていました。今年度は、4月から学校生活を通常通りスタートでき、感染症対策を行いながら、運動機会の確保に向けて正課体育の充実や休み時間の確保を図っています。安全の項目につきましては、保護者の方の校外パトロール等のご協力もあり、子ども達の交通ルールを守る意識が定着してきています。昨年に引き続き、廊下歩行の徹底、休み時間や体育などの安全指導を行いながら、「自分の身は自分で守る」危機回避能力の育成を進めてまいります。学校では、養護教諭・栄養士と連携しながらヘルシースクールの取組を通して子ども達の規則正しい生活習慣の定着を図っていきます。規則正しい生活習慣は、ご家庭の協力が不可欠ですので、引き続きよろしく願いいたします。

【信頼される学校】

「子ども一人一人への適切な指導や支援」のポイントが昨年度に比べマイナス5%となりました。保護者の皆様の願いや思いに答えられるよう、児童一人ひとりと丁寧に向き合っており、担任だけでなく、様々な教職員、外部機関と連携していきたいと思っております。また、児童と向き合う時間確保のため、教職員の働き方改革も同時に進めてまいりたいと思っております。昨年度より、少しポイントが下がりましたが、ほとんどの項目におきまして市川市の結果と比べ、高い評価をいただきました。本校の取り組みに対して日頃からご支援・ご協力をいただき感謝申し上げます。

学校運営に関しましては引き続き、学校運営協議会やPTAとの連携を密にしながら学校教育目標「未来を拓く力の育成」に向けて教職員一同「チーム塩焼」で取り組んでまいります。

【その他】

その他の項目については、ご家庭において保護者の皆様が積極的に関わっていただいている様子がよくわかりました。特に、お子さんの話をよく聞き、褒めて励ましたり、ルールやマナーについて教えたりしているご家庭が95%以上と高い結果でした。ただし、「お子さんが決めたことに、家庭でも最後まで粘り強く取り組む」という項目がマイナス18%と大きく低下してしまいました。保護者の方の期待するところまで子どもたちが到達できていないか、途中で諦めてしまう子どもたちが増えているのか、家庭での甘えの表れなのか、もう少し頑張ってもらいたい塩焼きっ子の課題であることは間違いありません。この自主性や最後まで粘り強くやり遂げる力は、学校生活においても大切なことですので、今後も学校と家庭で連携しながら子ども達の成長を見守っていきたく考えています。

昨年に引き続きコロナ禍の制約がある中、工夫しながら教育活動を進めているところではあります。保護者の皆様からいただきましたことを真摯に受け止め、子ども達のため、保護者・地域の皆様に信頼される学校をめざして、職員一同努力して参りたいと思っております。保護者の皆様には、これまで同様に、ご支援・ご協力をお願いいたします。

昨年度12月と今年度6月に実施した児童の学校評価アンケートについても結果をご報告いたします。昨年度との比較と保護者の結果との比較で考察しました。

学校評価(児童)比較表		R2.12		R3.6
		肯定意見	比較	肯定意見
確かな学力	学校の勉強は理解できることが多い。	91	↗	92
	わからないことは、すすんで調べたり、勉強したりしている。	76	↘	75
	家では、宿題を含めて毎日勉強をしている。	89	↗	91
	本を読むことは好きです。	75	↗	81
豊かな心	友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつをしている。	84	↔	84
	自分の役割や仕事は一生懸命取り組んでいる。	93	↔	93
	誰にでも優しくしている。	90	↔	90
健やかな体	外で遊ぶなどして、進んで体を動かしている。	90	↘	88
	交通事故やけがなどの安全に気をつけて生活している。	94	↗	96
	早寝や早起き、朝ごはんをしっかり食べるようにしている。	85	↔	85
その他	学校の机やロッカーの中、自分の部屋は、きれいに整理整頓してある。			77
	時間を守って行動している。			87
	自分には、よいところがあると思う。	82	↗	87
	困った時に相談できる先生が、塩焼小学校の中にいる。	84	↗	88
	わたしは塩焼小学校が好きだ。	91	↗	92

昨年度12月の結果と比べ、ほとんどの項目において、肯定意見の割合が増えています。

まず、「本を読むことが好き」の項目が6%増えています。保護者も10%増えていて、児童の読書への関心が高まっていることがよくわかります。とても喜ばしい結果です。読書は、たくさんの言葉に触れるきっかけであり、子どもたちの語彙力、想像力、表現力を伸ばすサプリメントのようなものです。学童期に時間をかけて取り組んだ読書は、学力向上に結びつくと言われます。今後も、工夫と改善を加えながら、本校の読書活動をより推進していきたいと考えます。

次に、「自分には、よいところがあると思う」の項目が5%増えています。これは、保護者の「学校での学習面や生活面での状況を、子どもの話やノート、作品等を見て、良いところを褒め、励ますような言葉かけをしていますか」が5%増えて95%、「お子さんに、あいさつ、言葉遣い、公共のマナー、防犯等について具体的に教えたり、話し合いを持ったりしていますか」が13%増えて97%となっていることから、お子さんへの関わり方が反映しているのだと思います。自己肯定感を育むような声かけやコミュニケーションの大切さを改めて感じました。

さらに、「困った時に相談できる先生が、塩焼小学校の中にいる」の項目も4%増えています。私たち塩焼小の教職員にとって、この結果はとても嬉しいことです。児童と信頼関係を築き、困ったことが起きた時に、寄り添っていける教職員でありたいと思います。子どもたちの学校生活の中で、何も問題が起きないことはまずありません。問題が起きた時にも解決し乗り越えていける力や、問題を最小限に留めることができる力、折り合いをつける力を学校生活の中で学んでいきます。